10. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
⑴現金及び預金	6,883	6,883	—
⑵未収金	551		
貸倒引当金	△ 345		
	205	205	△ 0
⑶民事法律扶助立替金	26,225		
貸倒引当金	△ 18,141		
	8,083	8,074	△ 9
⑷長期性預金	200	200	△ 0
⑸破産更生債権等	11,571		
貸倒引当金	△ 11,571		
	—	—	—
⑹未払金	(3,444)	(3,444)	—
⑺預り金	(127)	(127)	—
⑻リース債務	(100)	(102)	(2)
⑼長期リース債務	(169)	(164)	(△ 6)

（注）負債に計上されているものは、（　）で示しております。

（一般勘定）

（注１）金融商品の時価の算定方法に関する事項

⑴現金及び預金、⑹未払金及び⑺預り金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑵未収金及び⑶民事法律扶助立替金

民事法律扶助立替金及び未収金のうち、一般債権については、期間に基づく区分ごとに、債権の合計額を同額の資金を調達した場合に想定される借入れの利率で割り引いて時価を算定しております。また、貸倒懸念債権については、個別に回収可能性を勘案して貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

⑷長期性預金

長期性預金の時価については、元利金の合計額を、同様の新規預金を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

⑸破産更生債権等

破産更生債権等については、個別に回収可能性を勘案して貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表価額から現在の貸倒見積高を控除した金額に近似しており、当該価額をもって時価としております。

⑻リース債務及び⑼長期リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を、新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

（注２）敷金・保証金（貸借対照表計上額153,428,311円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、前表には含めておりません。

附属明細書

1　固定資産の取得及び処分並びに減価償却費及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額	差引当期末残高	摘要
							当期償却額			
有形固定資産	建物	1,104,302,010	82,992,133	101,172,258	1,086,121,885	334,142,236	64,911,884	0	751,979,649	注１・２
	車両運搬具	11,761,073	0	1,606,245	10,154,828	6,776,396	3,723,456	0	3,378,432	
	工具器具備品	1,513,604,104	49,152,418	755,180,094	807,576,428	432,527,770	140,612,207	0	375,048,658	注３・４
	計	2,629,667,187	132,144,551	857,958,597	1,903,853,141	773,446,402	209,247,547	0	1,130,406,739	
無形固定資産	電話加入権	10,952	0	0	10,952	0	0	0	10,952	
	ソフトウェア	1,117,637,164	165,835,906	0	1,283,473,070	857,574,383	139,481,470	0	425,898,687	注５
	計	1,117,648,116	165,835,906	0	1,283,484,022	857,574,383	139,481,470	0	425,909,639	
投資その他の資産	長期性預金	200,000,000	0	0	200,000,000	0	0	0	200,000,000	
	破産更生債権等	11,300,533,101	1,695,119,050	1,424,786,388	11,570,865,763	0	0	0	11,570,865,763	注６・７